

## 中国：5月の経済指標

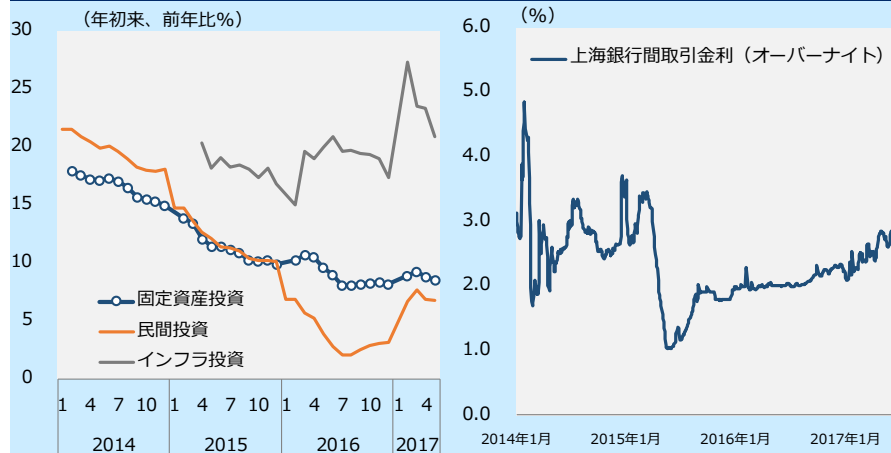
## —インフラ投資は減速も、高い伸びを維持—

## MRI Daily Economic Points

June 14, 2017

## 投資

## 金利



資料：中国国家统计局、Bloomberg

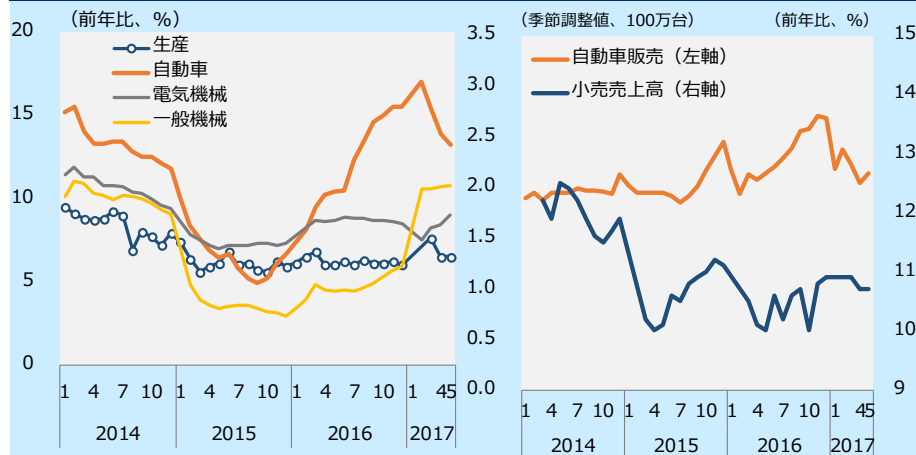
## 評価ポイント

## 今回の結果

- 中国経済は底堅く推移している。
- 17年1-5月累計の固定資産投資は、前年同期比+8.6%と前月(同+8.9%)から減速したが、地方政府によるインフラ投資の進捗などから依然として高い伸びを維持している。インフラ投資の伸びは、同+20.9%と減速(前月:同+23.3%)したものの、①昨年と比べれば依然高水準にあることや、②昨年同時期の上昇による反動の影響などを踏まえれば、依然として高い伸びを維持している。このところ持ち直しが続いていた民間投資(同+6.8%)の伸び鈍化は、年初以降の金利上昇が影響しているとみられ、政府による金融引締めが民間企業や国有企業の投資を抑制している。
- 5月の鉱工業生産は、前年同月比+6.5%と前月から横ばいとなった。自動車の減速が頭を抑えているものの、世界的なITサイクル改善もあり電気機械や一般機械の生産が拡大しており、総じて見ると生産の伸び率は安定して推移している。
- 5月の小売売上高は、前年同月比+10.7%と前月と同水準の伸びとなった。政府による企業負担軽減策の波及から企業の業績が改善していることから、家計の実質可処分所得が上昇(17年1-3月期:前年同期比+7.0%)し、消費の拡大につながっている。
- 自動車販売は17年初以降低調に推移しているが、①安定した所得環境や、②自動車普及率の低さ、③年末に向けた小型車減税撤廃の駆け込み需要などから、年後半にかけて持ち直しに転じると予想する。

## 生産

## 消費

注：三菱総合研究所による季節調整値  
資料：中国国家统计局、中国自動車工業協会

## 基調判断と今後の流れ

- 中国経済は、小型車減税の縮小による自動車販売の減少や金利上昇による投資抑制などが下押し圧力となっているものの、地方政府によるインフラ投資の進捗やITサイクル改善による電気機械の生産拡大などから、総じてみると底堅く推移している。
- 先行きも、政府の人事が決まる17年秋の党大会までは底堅い成長が続くものと予想する。ただし、インフラ投資の拡大は政府や国有企業の債務拡大につながる恐れがあり、先行きのリスクは高まっている。